

【新型コロナウイルス関連事項】

(受験前)

- ① なるべく外出を避け、特に人が密に集まって過ごすような空間を避け、不必要な他人との接触交流の機会を極力減らしてください。
- ② マスクを着用する、手指を石鹸で念入りに洗淨するなどの予防を徹底することにより、体調管理に万全を期して試験当日を迎えてください。また、試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
- ③ 厚生労働省や京都府など信頼できる情報源から最新情報を確認し、自宅から大学に移動するために利用するバス・電車等においても最大限の注意を払い、受験生に望まれる冷静な行動をとってください。
- ④ 試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- ⑤ 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことを推奨します。
- ⑥ 何らかの事情により試験当日にマスクの着用が困難な場合は、事前に下記の連絡先・問合せ先に申し出てください。
- ⑦ 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）等をインストールし、活用することが望まれます。
- ⑧ 文部科学省・厚生労働省からのお知らせ「受験生のみなさんへ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～」をよく読み、感染防止のための行動を心掛けてください。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は、受験できません。なお、発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者については、受験できる場合がありますので、次のページの連絡先に相談してください。
- ⑩ 試験当日に発熱や咳等の症状があるなど、著しく体調が悪い人は受験することができません。
- ⑪ 海外から日本に入国して受験する場合、入国後の待機期間中は受験できません。

(受験当日)

- ① 消毒液を試験室等の出入口付近に設置しているので、入退室の際は、必ず手指の消毒を確実に実施してください。
- ② 症状の有無に関わらず、各自マスク（無地のもの）を持参し、試験場では、常に鼻と口を覆うように着用してください。（マスクの着用が困難であることを事前に申出た場合を除きます）
試験中においては、感染予防の観点からマスクの着用を義務付けますが、写真照合を行う時など、試験監督者等からの指示があった場合は、マスクを外してください。息苦しい時は、一時的にマスクを外しても構いませんが、必要最小限にしてください。なお、マスクを交換したいときは、試験監督者に申し出てください。
また、試験監督者等も息苦しい時やマスクを交換する際に、マスクを外す場合があります。
- ③ 試験中に体調が悪くなった場合は、その旨を試験監督者等もしくは試験場本部に申し出てください。
- ④ 休憩時間や昼食時等における受験者相互の接触、対面での会話を極力控えてください。
- ⑤ 咳やくしゃみをする際には、咳エチケット（マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）を徹底してください。
- ⑥ 試験中に水分補給したい場合は、試験監督者の許可を得た上で行ってください。
- ⑦ 昼食をとる場合は、持参したものを、自分の受験番号の席で食べてください。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から食堂は開放していません。
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、付添の控室は設けていません。
- ⑨ 試験当日はマスクを着用し、手指の消毒を行う等感染症拡大防止対策を徹底してください。なお、各試験室の入り口に消毒液を設置しております。
- ⑩ 試験終了後は、試験監督者等の指示に従い速やかに退室の上、各自寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅してください。帰宅後はまず手や顔を洗ってください。
- ⑪ 試験場内では、使用済みのマスクを廃棄しないでください。

連絡先・問合せ先
京都工芸繊維大学
入試課学部入試係
電話：075-724-7164
メール：nyushi@kit.ac.jp

令和4年度京都工芸繊維大学ダビンチ入試(総合型選抜)最終選考集合場所等配置図

←至地下鉄松ヶ崎駅

北山通り

